

施策番号	0204		
施策名	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		
概要	市民それぞれが各人の置かれた状況に応じて、家庭や地域生活などにおいても、多様で柔軟な働き方・生き方が選択でき、仕事の充実と地域参加や社会貢献などの仕事以外の生活が好循環する社会の実現を目指す。		
担当局・部室	文化市民局・共生社会推進室	共管局・部室	産業観光局・商工部
上位政策	2 人権・男女共同参画		
施策に関する 主な分野別計画等	第4次京都市男女共同参画計画（きょうと男女共同参画推進プラン） 「真のワーク・ライフ・バランス」推進計画		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		平成 29年度	平成 30年度	令和元年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業 認証制度の認証企業数(社)	a	a	264	300	285	105.3%	a	1.00
2	「京のまち企業訪問」掲載企業に占める働き方改 革取組企業の割合(%)	-	-	0	16	20	80.0%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		平成 29年度	平成 30年度	令和元年度回答							
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価	
1	女性も男性も、仕事と生活（家庭や地域活動など）をバランスよく充実できる社会になってきている。	c	c	25	166	299	118	80	688	c	
				3.6%	24.1%	43.5%	17.2%	11.6%			
2	-	-	-							-	
3	-	-	-							-	
4	-	-	-							-	
5	-	-	-							-	
		c	c	市民生活実感調査総合評価							c

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					平成 30 年度	B
	重み付け	☐ 客観指標	a	☒ 市民の実感	c		
(重み付けの理由) ワーク・ライフ・バランスの内容は個人のライフスタイル、価値観によって異なるため、市民がどのように感じているのかがわかる市民生活実感調査の結果を重視する。						平成 29 年度	B
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・長時間勤務を前提とした男性中心型労働慣行や「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった固定的な性別役割分担意識が今なお根強いことが原因でc評価以下となったと考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		令和元年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		平成30年度 決算額	令和元年度 予算額		
1	きょうと男女共同参画推進プランの推進	15,621	24,847	良い	文化市民局
2	「真のワーク・ライフ・バランス」推進事業	44,748	42,616	良い	文化市民局
3	京都市男女共同参画センター ウィングス京都	194,732	119,771	－	文化市民局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・長時間労働の是正や生産性の向上、仕事と育児・介護の両立支援などに取り組む地域企業や市民の実践例を広く発信し、働き方改革を「見える化」することにより、実践の輪を広げる。
・引き続き、仕事や家庭生活、地域活動などにおいて生きがいと充実感を得て心豊かな人生を送れる「真のワーク・ライフ・バランス」の考え方の浸透に向けて、市民に向けた啓発や事業者団体の支援を実施する。

施策名	0204	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進			
指標名	「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の認証企業数（社）				
担当課	共生社会推進室	連絡先	2 2 2－3 0 9 1		
1 指標の説明					
「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の宣言企業のうち、認証企業として認定されている京都市内の企業数					
2 指標の意味		3 算出方法・出典等			
企業における仕事と子育て両立支援の状況を示す指標		算出方法：「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の宣言企業のうち、認証企業として認定されている京都市内の企業の数 出典：事業担当課調べ			
4 数値					
	前回数値 平成29年度	最新数値 平成30年度	推移	目標値 数値 根拠 達成度	
数値	264	300	36社増	285 令和2年度の目標値達成のため、当該年度達成すべき数値（平成29年度252社、平成30年度285社、令和元年度317社、令和2年度350社） 105.3%	
	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度 根拠	
数値	350	令和2年度	85.7%	市内に事業所のある宣言企業を令和2年度までに3,200社とし、そのうち約10.9%（平成26年度の京都市内宣言企業における京都市内認証企業の割合）を認証企業とすることを目指す。	
5 評価基準		6 基準説明			7 評価結果
目標値の達成度が a：100%以上 b：80%以上100%未満 c：60%以上80%未満 d：40%以上60%未満 e：40%未満		目標値に対する達成度が100%以上をaとし、以下を20%ごとに基準設定した。			平成29 平成30 令和元
					a a a

指標名		「京のまち企業訪問」掲載企業に占める働き方改革取組企業の割合（％）								
担当課		地域企業振興課		連絡先		2 2 2－3 7 5 6				
1 指標の説明										
「京のまち企業訪問」ウェブサイト掲載企業のうち、働き方改革に取り組んでいる企業の割合（％）										
2 指標の意味				3 算出方法・出典等						
企業における働き方改革の取組状況を示す指標				算出方法：「京のまち企業訪問」ウェブサイト掲載企業のうち、働き方改革の取組状況を掲載している京都府内（※）の企業の数 （※）同サイトには、京都市域外の企業も掲載されていることを踏まえ、府市協調で取り組むこととしているため。 出典：事業担当課調べ						
4 数値										
	前回数値		最新数値		推移	目標値				
	平成30年度当初		平成30年度末			数値	根拠	達成度		
数値	0		16		16ポイント増	20	令和2年度の目標値達成のため、当該年度達成すべき数値（平成30年度20％、令和元年度60％、令和2年度100％）	80.0%		
	全国順位	中長期目標				備考				
		数値	目標年次	達成度	根拠					
数値		100%	令和2年度	16%	「京のまち企業訪問」ウェブサイト掲載企業のすべてを働き方改革に取り組む企業とすることを目標とする。					
5 評価基準				6 基準説明				7 評価結果		
目標値の達成度が a：100%以上 b：80%以上100%未満 c：60%以上80%未満 d：40%以上60%未満 e：40%未満				目標値に対する達成度が100%以上をaとし、以下を20%ごとに基準設定した。				平成29	平成30	令和元
								-	-	b